

野村新興国債券投信・為替ヘッジあり
(年1回決算型)

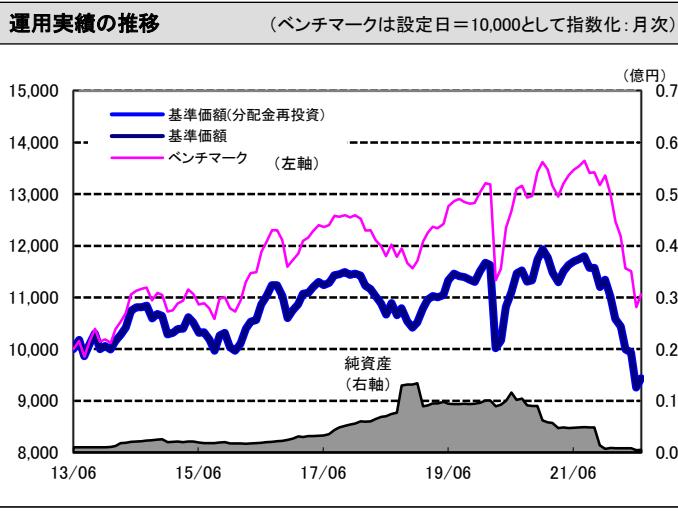
2022年7月29日
(月次改訂)

追加型投信／海外／債券

マンスリーレポート

NOVURA
野村アセットマネジメント

運用実績



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

・右記の要因分解は、一定の仮定のもとに委託会社が試算したものであり、直近3ヵ月の基準価額騰落額の要因を円貨にて表示しております。

2022年7月29日 現在

基準価額※	9,433円
※分配金控除後	

純資産総額	0.005億円
-------	---------

騰落率

期間	ファンダ	ベンチマーク
1ヵ月	1.9%	2.3%
3ヵ月	-5.6%	-4.3%
6ヵ月	-14.3%	-14.8%
1年	-19.6%	-18.3%
3年	-17.7%	-14.0%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来	-5.7%	10.6%
-----	-------	-------

設定来=2013年6月28日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。

※ファンダの分配金は投資信託説明書(交付目録見本)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

基準価額変動の要因分解(概算)

	2022年5月	2022年6月	2022年7月	直近3ヵ月累計
基準価額騰落額(分配金込み)	-56円	-680円	175円	-561円
為替要因(ヘッジコスト込み)	-10円	-9円	-9円	-29円
債券要因	インカムゲイン キャピタルゲイン	47円 -78円	43円 -699円	42円 156円
信託報酬等	-16円	-15円	-13円	-44円

資産内容

2022年7月29日 現在

国・地域別配分	
国・地域	純資産比
インドネシア	11.0%
メキシコ	9.6%
トルコ	5.9%
カタール	4.7%
サウジアラビア	4.7%
中国	4.6%
ドミニカ共和国	4.6%
アラブ首長国連邦	4.4%
チリ	4.0%
フィリピン	3.7%
その他の国・地域	32.4%
その他の資産	10.5%
合計(※)	100.0%

※先物の建玉がある場合は、合計欄を表示しておりません。

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。

実質外貨比率	2.0%
実質外貨比率は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。	

格付別配分	
格付	純資産比
AA	9.0%
A	13.9%
BBB	22.9%
BB	19.5%
B	20.2%
CCC以下	3.9%
無格付	0.1%
その他の資産	10.5%
合計	100.0%

・格付はS&P社あるいはムードィーズ社のいずれかの格付機関の低い方の格付によります。
・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

ポートフォリオ特性値	
平均格付	BBB
平均クーポン	4.5%
平均直利	5.6%
平均最終利回り	7.0%
平均最終利回り(為替ヘッジ後)	4.3%
平均デュレーション	6.6年

・上記のポートフォリオ特性値は、ファンドの組入債券等(現金等を含む)の各特性値(クーポンレート、直利、最終利回り、デュレーション)を、その組入比率で加重平均したものです。また格付の場合は、現金等を除く債券部分について各債券のランクを数値化したものを加重平均しています。・平均最終利回り(為替ヘッジ後)は、為替ヘッジコスト/プレミアムを反映し、表示しています。・デュレーション:金利がある一定割合で変動した場合、債券価格がどの程度変化するかを示す指標。・ポートフォリオ特性値は、マザーファンドの特性値と当コースが保有するマザーファンド比率から算出しております。ただし平均格付については、マザーファンドの特性値を使用しております。・平均格付とは、基準日時点での投資信託財産が保有している有価証券に係る信用格付を加重平均したものであり、当該投資信託財産が保有している有価証券に係る信用格付ではありません。

組入上位10銘柄	
銘柄	国・地域
PT PERTAMINA (PERSERO) 2023	インドネシア
STATE OF QATAR 2029	カタール
REPUBLIC OF INDONESIA 2045	インドネシア
SAUDI INTERNATIONAL BOND 2030	サウジアラビア
UNITED MEXICAN STATES 2061	メキシコ
DOMINICAN REPUBLIC 2026	ドミニカ共和国
STATE GRID OVERSEAS INV 2027	中国
CHINA GOVT INTL BOND 2048	中国
REPUBLIC OF PHILIPPINES 2040	フィリピン
REPUBLICA ORIENT URUGUAY 2033	ウルグアイ
合計	28.2%

2022年7月29日 現在

組入銘柄数
99 銘柄

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。
・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込みの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目録見本)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

野村新興国債券投信・為替ヘッジなし
(年1回決算型)

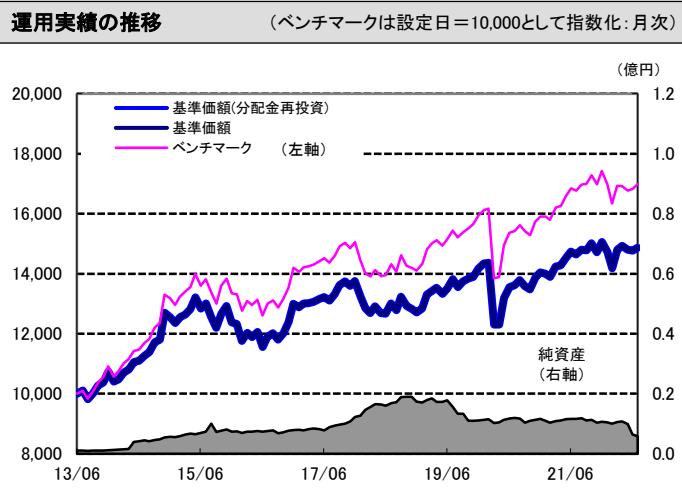
2022年7月29日
(月次改訂)

追加型投信／海外／債券

マンスリーレポート

NOVURA
野村アセットマネジメント

運用実績



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

・右記の要因分解は、一定の仮定のもとに委託会社が試算したものであり、直近3ヶ月の基準価額騰落額の要因を円貨にて表示しております。

2022年7月29日 現在

基準価額※	14,870円
※分配金控除後	
純資産総額	0.1億円

騰落率		
期間	ファンド	ベンチマーク
1カ月	0.7%	0.9%
3カ月	-0.4%	0.3%
6カ月	0.9%	-0.1%
1年	1.5%	1.2%
3年	7.6%	10.0%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来	48.7%	69.8%
設定来累計	0円	0円

設定来=2013年6月28日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。

※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

基準価額変動の要因分解(概算)

	2022年5月	2022年6月	2022年7月	直近3ヶ月累計
基準価額騰落額(分配金込み)	-130円	-32円	99円	-63円
為替要因	-66円	946円	-231円	650円
債券要因	インカムゲイン キャピタルゲイン	71円 -115円	65円 -1,043円	67円 279円
信託報酬等	-21円	-0円	-16円	-37円

資産内容

2022年7月29日 現在

国・地域別配分	
国・地域	純資産比
インドネシア	11.3%
メキシコ	9.8%
トルコ	6.1%
カタール	4.8%
サウジアラビア	4.8%
中国	4.7%
ドミニカ共和国	4.7%
アラブ首長国連邦	4.5%
チリ	4.1%
フィリピン	3.8%
その他の国・地域	33.3%
その他の資産	8.2%
合計(※)	100.0%

※先物の建玉がある場合は、合計欄を表示しておりません。

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。

実質外貨比率	99.1%
--------	-------

・実質外貨比率は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。

格付別配分	
格付	純資産比
AA	9.3%
A	14.3%
BBB	23.5%
BB	20.0%
B	20.7%
CCC以下	4.0%
無格付	0.1%
その他の資産	8.2%
合計	100.0%

・格付はS&P社あるいはムーディーズ社のいずれかの格付機関の低い方の格付によります。

・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

ポートフォリオ特性値	
平均格付	BBB
平均クーポン	4.6%
平均直利	5.7%
平均最終利回り	7.2%
平均デュレーション	6.8年

・上記のポートフォリオ特性値は、ファンドの組入債券等(現金等を含む)の各特性値(クーポンレート、直利、最終利回り、デュレーション)を、その組入比率で加重平均したものです。また格付の場合は、現金等を除く債券部分について各債券のランクを数値化したものを加重平均しています。

・デュレーション: 金利がある一定割合で変動した場合、債券価格がどの程度変化するかを示す指標。

・ポートフォリオ特性値は、マザーファンドの特性値と当コースが保有するマザーファンド比率から算出しております。ただし平均格付については、マザーファンドの特性値を使用しております。

・平均格付とは、基準日時点での投資信託財産が保有している有価証券に係る信用格付ではあります。

組入上位10銘柄

2022年7月29日 現在

銘柄	国・地域	純資産比
PT PERTAMINA (PERSERO) 2023	インドネシア	4.8%
STATE OF QATAR 2029	カタール	4.2%
REPUBLIC OF INDONESIA 2045	インドネシア	3.2%
SAUDI INTERNATIONAL BOND 2030	サウジアラビア	2.8%
UNITED MEXICAN STATES 2061	メキシコ	2.5%
DOMINICAN REPUBLIC 2026	ドミニカ共和国	2.5%
STATE GRID OVERSEAS INV 2027	中国	2.4%
CHINA GOVT INTL BOND 2048	中国	2.3%
REPUBLIC OF PHILIPPINES 2040	フィリピン	2.2%
REPUBLICA ORIENT URUGUAY 2033	ウルグアイ	2.1%
合計		29.0%

組入銘柄数
99 銘柄

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。

・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他のいかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

野村新興国債券投信
為替ヘッジあり/為替ヘッジなし(年1回決算型)

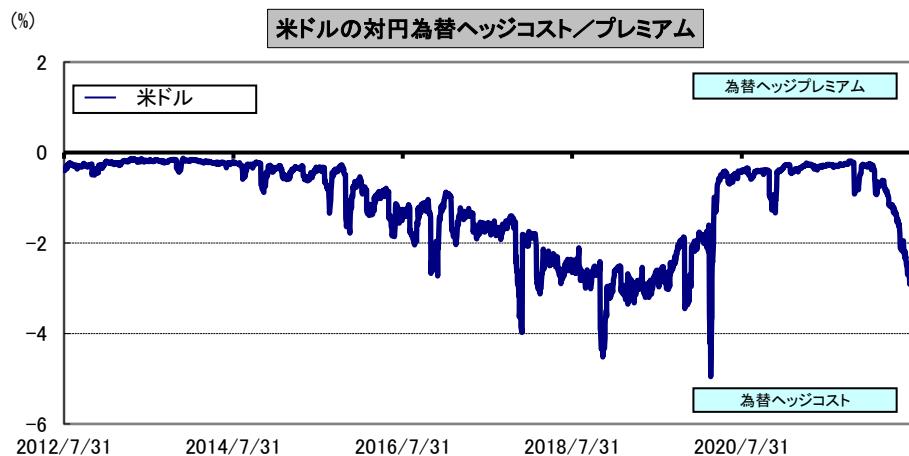
2022年7月29日
(月次改訂)

追加型投信／海外／債券

ご参考資料

NOVURA
野村アセットマネジメント

為替レートおよび米ドルの対円為替ヘッジコスト／プレミアム(日次)



- ・出所:ブルームバーグのデータに基づき野村アセットマネジメント作成
- ・上記は過去のデータであり、将来を示唆あるいは保証するものではありません。また、ファンドの運用実績ではありません。ファンドの投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

当資料は、野村アセットマネジメントが作成したご参考資料です。当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等は、当資料作成時のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

野村新興国債券投信 為替ヘッジあり/為替ヘッジなし(年1回決算型)

2022年8月

(月次改訂)

NOVURA
野村アセットマネジメント

追加型投信／海外／債券

マンスリーレポート

先月の投資環境

○新興国債券市場は、月間で値上がりとなりました。月の前半は、中国での新型コロナウイルスの感染再拡大やロシアのドイツ向け天然ガス供給の停止が、景気減速への警戒感を強めしたことなどから下落しました。後半は、7月の米ミシガン大学期待インフレ率の低下で米国での大幅な利上げ観測が後退したことを受け米国長期金利が低下したことやリスクセンチメント(市場心理)改善で米国株式市場が上昇したため、新興国債券市場も上昇基調となり、月間では値上がりとなりました。JP Morgan EMBI Global指数の月間騰落率は+2.49%となりました。

○新興国債券市場の国別推移では、エルサルバドルの債券は上昇しました。ビットコインを法定通貨と認めたエルサルバドルは、ビットコインの価格の下落を背景に信用リスクが高まっていたものの、政府が国債の買い戻しを計画していると報道されたことから上昇しました。一方、ウクライナの債券は下落しました。ロシアによるウクライナへの侵攻が長期化し、地政学的リスクの高まりが継続していることなどを背景に下落しました。

先月の運用経過

(運用実績、分配金は、課税前の数値で表示しております。)

○先月のファンドの騰落率(分配金再投資)は、為替ヘッジありコースで+1.89%、為替ヘッジなしコースで+0.67%となりました。ベンチマーク比では、為替ヘッジありコースは0.42ポイントのマイナス、為替ヘッジなしコースは0.27ポイントのマイナスとなりました。

○ベンチマークとの比較では、騰落率がベンチマークを上回ったドミニカ共和国をオーバーウェイト(ベンチマークに比べて高めの投資比率)としていたことなどがプラスに作用しました。一方で、騰落率がベンチマークを下回ったウクライナをオーバーウェイトとしていたことなどがマイナスに作用しました。

○国別配分につきましては、インドネシアなどに主に投資を行ないました。主な売買では、チリへの投資比率を引き上げました。一方で、アルゼンチンへの投資比率を引き下げました。なお、米ドル建て債券のみに投資を行ない、現地通貨建て債券には投資を行ないませんでした。

今後の運用方針

(2022年7月29日 現在)

○当ファンドは、9月8日に信託の終了日(繰上償還日)を迎えます。

これまでのご愛顧、誠にありがとうございました。なお、マンスリーレポートは今月をもちまして最終となります。

ファンダムは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンダムの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来的運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンダムの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込みの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

ファンドの特色

- 信託財産の成長を図ることを目的として運用を行ないます。
- エマージング・カントリー^{※1}の政府、政府機関、もしくは企業の発行する債券(エマージング・マーケット債)を実質的な主要投資対象^{※2}とします。
- ※1 ファンドにおいてエマージング・カントリーとは、いわゆる先進工業国や最貧困などを除く諸国で、一般に新興経済国、発展途上国、中所得国および低所得国などと認識される国々をいいます。
- ※2 「実質的な主要投資対象」とは、「エマージング・ボンド・オープンマザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。
- エマージング・マーケット債を実質的な主要投資対象とし、通常の優良格付を有する債券に比べ高水準のインカムゲインの確保に加え、金利や為替、信用力など投資環境の好転等によるキャピタルゲインの獲得を目指します。
- 分散投資とクレジットリスク分析に基づく銘柄選定を基本としたアクティブ運用を行なっています。
- ※運用にあたっては、ESGの視点も含めて投資対象銘柄の評価・分析を行なっています。
- 野村新興国債券投信・為替ヘッジあり(年1回決算型)（「為替ヘッジあり」といいます。）は原則として為替ヘッジを行ない、野村新興国債券投信・為替ヘッジなし(年1回決算型)（「為替ヘッジなし」といいます。）は原則として為替ヘッジを行ないません。
- ファンドは以下をベンチマークとします。

為替ヘッジあり	JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル(円ヘッジベース) JP Morgan Emerging Market Bond Index(EMBI) Global(USDベース)をもとに、委託会社がヘッジコストを考慮して円換算したものです。
為替ヘッジなし	JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル(円換算ベース) JP Morgan Emerging Market Bond Index(EMBI) Global(USDベース)をもとに、委託会社が円換算したものです。

- ファンドは「エマージング・ボンド・オープンマザーファンド」を通じて投資するファミリーファンド方式で運用します。
- 「為替ヘッジあり」「為替ヘッジなし」間でスイッチングができます。
- マザーファンドの運用にあたっては、ノムラ・コーポレート・リサーチ・アンド・アセット・マネージメント・インクに、運用の指図に関する権限の一部を委託します。

- 原則、毎年3月5日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。

分配金額は、分配対象額の範囲内で、基準価額水準等を勘案し、委託会社が決定します。

* 委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

投資対象国における非常事態を含む市況動向や、その他資金動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

投資リスク

各ファンドは、債券等を実質的な投資対象としますので、金利変動等による組入債券の価格下落や、組入債券の発行体の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。

したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じことがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込みメモ】

- 信託期間 2028年3月6日まで(2013年6月28日設定)
<信託の終了>ファンドは2022年9月8日に信託を終了(線上償還)いたします。したがいまして、2022年8月2日以降の取得のお申込み分より、受付を中止いたします。
- 決算日および収益分配 年1回の決算時(原則3月5日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額 ご購入申込日の翌営業日の基準価額
- ご購入単位 一般コース：1万口以上1万口単位(当初元本1口=1円)
または1万円以上1円単位
自動けいぞく投資コース：1万円以上1円単位
※お取扱いコース、ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
- ご換金価額 ご換金申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
- スイッチング 「為替ヘッジあり」「為替ヘッジなし」間でスイッチングが可能です。
※販売会社によっては、スイッチングのお取扱いを行なわない場合があります。
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時(スイッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、少額投資非課税制度などを利用した場合には譲税されません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

※販売会社によっては、一部のファンドのみのお取扱いとなる場合があります。

【分配金に関する留意点】

- 分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。
- ファンドは、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。
- 投資者の個別元本(追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本)の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

【ご留意事項】

- ・投資信託は預金保険の対象ではありません。

・投資信託は金融機関の預金と異なり、元本は保証されていません。

・登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金制度が適用されません。

ファンドの販売会社、基準価額等については、下記の照会先までお問い合わせください。
野村アセットマネジメント株式会社
★サポートダイヤル★ 0120-753104 (フリーダイヤル)
<受付時間>営業日の午前9時～午後5時
★インターネットホームページ★ <http://www.nomura-am.co.jp/>

＜委託会社＞ 野村アセットマネジメント株式会社

[ファンドの運用の指図を行なう者]

＜受託会社＞ 三井住友信託銀行株式会社

[ファンドの財産の保管および管理を行なう者]

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他のいかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込みの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

野村新興国債券投信 為替ヘッジあり／為替ヘッジなし(年1回決算型)

お申込みは

金融商品取引業者等の名称	登録番号	加入協会		
		日本証券業 協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会
株式会社常陽銀行	登録金融機関 関東財務局長(登金)第45号	○	○	○

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。

※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。